

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 管財課
 担当名: ファシリティマネジメント担当
 内線: 2603 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
N85	県有施設改修・修繕事業費(計画外修繕等)			一般会計	総務費	総務管理費	財産管理費	県有財産管理営繕事業費		
事業期間	令和5年度～	根拠法令	なし			針路分野施策	01 災害・危機に強い埼玉の構築 0101 危機管理・防災体制の再構築	SDGsゴール	9, 11 SDGsターゲット	9-1, 11-7, 11-c
1 事業概要 県有施設を適正に維持管理するための改修や修繕を行うとともに、総合的・長期的観点から施設を適正に管理・活用するためファシリティマネジメントを推進する。 ア 計画外修繕 △99,305千円 イ ファシリティマネジメント事業 △409千円				5 事業説明 (1) 事業説明 ア 計画外修繕 541,277千円 → 441,972千円 イ ファシリティマネジメント事業 6,239千円 → 5,830千円 県有施設の改修や維持修繕を実施し、適正な財産管理及び執務環境の整備を図るとともに、庁舎・公の施設マネジメント方針の更新を行うため、施設の利用状況や劣化状況等を調査・評価する施設アセスメントを行う。 (2) 事業計画 ・県有施設の改修・修繕工事を行う。 ・本庁舎等の小規模修繕の実施及び各地域機関庁舎の小規模な修繕について各庁舎管理者への執行委任を行う。 ・年度途中に発生した県有施設の緊急修繕工事を行う。 ・県有施設アセスメント(評価)を行う。 (3) 事業効果 ・施設の効率的な運営と執務環境の改善 ・県民サービスの向上 ・老朽化による事故、重大な故障の未然防止 ・施設の適正な維持管理 ・衛生的環境の確保及び現行基準への適合 【過去2年間の当該事業による工事件数】 令和6年度: 24件 令和5年度: 32件 【活動指標(アウトプット)】 ・長期保全計画に寄らない県有施設の改修・修繕工事: 16件 【成果指標(アウトカム)】 ・老朽化等による事故や重大な故障の発生数: 0件 (4) 補正予算の概要 設計委託料及び工事請負費の契約差金発生等に伴う減額						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)包括算定経費(細目)総務費 (細目)財産管理費 (積算内容)公有財産の管理、営繕										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.3人=40,850千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額	
		県 債								
決定額	△99,714	△119,000						19,286	447,802	
現計額	547,516	398,000						149,516		

事業内訳書

事業名	県有施設改修・修繕事業費（計画外修繕等）		
単位事業名	計画外修繕	予算額	△ 99,305千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 総務債	△119,000	—	県有施設整備事業債
一般財源	19,695	—	
合計	△99,305	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△62	—	現地での打ち合わせ、工事監理等の減
需用費	△15,957	—	執行節減による消耗品費、修繕料等の減
役務費	△356	—	執行節減による通信運搬費等の減
委託料	△11,065	—	契約差金発生等に伴う設計業務委託料の減
工事請負費	△71,865	—	契約差金発生等に伴う県庁舎等での工事請負費の減

単位事業名	計画外修繕	予算額	△ 99,305千円
-------	-------	-----	------------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	△99,305	—	

単位事業名	ファシリティマネジメント事業	予算額	△ 409千円
-------	----------------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△409	—	
合計	△409	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△409	—	契約差金発生に伴う施設アセスメント業務委託料の減
合計	△409	—	